

総務



女性活躍推進 ラッピングバス

1 消防職員

(1) 階級別消防職員

令和6年4月1日現在

階級 区分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
定数	階級別内訳なし									520
実数	1	8	43	150	150	58	0	105	1	516

※合計516名のうち13名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹）、消防士長（主任）。

(2) 消防職員配置状況

令和6年4月1日現在

階級 区分	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
消防局	消防局長	1								1
	次長		2							2
	参事									
	消防総務課		1	4	3	3		1	1	13
	企画管理課			3	3	3				9
	指令課			5	10	7	2			24
	予防課			9	4	2	4			19
	警防課			2	6	1	2			11
	救急課			2	3	4				9
	派遣				1					1
	小計	1	3	25	29	21	8	1	1	89
東消防署	本署		1	4	18	26	5	20		74
	中山出張所				8	10	1	5		24
	高谷出張所				10	10	3	1		24
	小計		1	4	36	46	9	26		122
西消防署	本署		1	5	15	12	7	17		57
	国府台出張所				7	9	6	2		24
	大洲出張所				7	6	8	3		24
	小計		1	5	29	27	21	22		105
南消防署	本署		2	4	18	16	10	24		74
	行徳出張所				8	11	2	3		24
	広尾出張所				9	9	2	4		24
	小計		2	4	35	36	14	31		122
北消防署	本署		1	5	13	12	3	20		54
	曾谷出張所				8	8	3	5		24
	小計		1	5	21	20	6	25		78
署所計			5	18	121	129	50	104		427
合計		1	8	43	150	150	58	105	1	516

※合計516名のうち13名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹）、消防士長（主任）。

(3) 消防職員階級別年齢調

令和6年4月1日現在

階 級 年 齢	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他	計
18歳 ～ 19 歳								3		3
20歳 ～ 24 歳								37		37
25歳 ～ 29 歳						12		53		65
30歳 ～ 34 歳					21	40		12		73
35歳 ～ 39 歳				1	49	3				53
40歳 ～ 44 歳				13	16					29
45歳 ～ 49 歳			3	40	31					74
50歳 ～ 54 歳		1	19	52	27				1	100
55歳 ～ 59 歳	1	7	16	37	6					67
60歳 以上			5	7		3				15
計	1	8	43	150	150	58		105	1	516
平 均 年 齢	59歳	57歳	55歳 4ヶ月	51歳 11ヶ月	43歳	33歳 4ヶ月		25歳 11ヶ月	51歳 6ヶ月	42歳 4ヶ月

※合計516名のうち13名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹）、消防士長（主任）。

(4) 消防職員階級別勤続年数

令和6年4月1日現在

階 級 勤 続 年 数	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他	計
5 年未満								78		78
5 年以上 ～ 10 年未満					3	27		27		57
10 年以上 ～ 15 年未満					41	28				69
15 年以上 ～ 20 年未満				6	35					41
20 年以上 ～ 25 年未満				20	8					28
25 年以上 ～ 30 年未満			9	21	21					51
30 年以上 ～ 35 年未満		3	9	58	38				1	109
35 年以上	1	5	25	45	4	3				83
計	1	8	43	150	150	58		105	1	516
平 均 勤 続 年 数	37年	36年 6ヶ月	34年 6ヶ月	31年 1ヶ月	21年 7ヶ月	11年 3ヶ月		3年 3ヶ月	31年 0ヶ月	20年 10ヶ月

※合計516名のうち13名は再任用職員で、階級は消防司令長（主幹級）、消防司令（副主幹）、消防士長（主任）。

2 予 算

令和6年度消防費予算における主な事業は、35m先端屈折はしご付消防自動車、高規格救急車2台の更新を行うほか、消防施設を改修し消防活動体制の充実強化を図る。

また、救急救命士の養成等を行い、救命率向上を目指すなど総合的な消防力を充実強化する。

(1) 年度別市一般会計予算と消防費予算

年度 \ 区分	市一般会計予算 (千円)	消防費予算 (千円)	構成比 (%)
平成31年度	157,800,000	5,605,000	3.55
令和2年度	162,000,000	5,840,000	3.60
令和3年度	159,800,000	5,696,000	3.56
令和4年度	166,800,000	5,788,000	3.47
令和5年度	166,800,000	5,466,000	3.28
令和6年度	176,800,000	5,744,000	3.25

(2) 年度別消防費当初予算に対する負担比較

年度 \ 区分	消防費予算 (千円)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	負 担 額 (円)	
				市民1人当たり	1世帯当たり
平成31年度	5,605,000	488,714	244,984	11,469	22,879
令和2年度	5,840,000	491,821	248,527	11,874	23,498
令和3年度	5,696,000	492,283	251,028	11,571	22,691
令和4年度	5,788,000	491,545	252,049	11,775	22,964
令和5年度	5,466,000	492,489	254,842	11,099	21,449
令和6年度	5,744,000	492,895	256,211	11,654	22,419

(3) 年度別消防費（当初）節別内訳

(単位：千円)

目	節	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 常 備 消 防 費	1 報 酬	146	146	146	110
	2 給 料	2,075,531	2,092,847	2,079,174	2,104,227
	3 職員手当等	1,912,181	1,910,209	1,969,047	2,018,521
	4 共 済 費	819,951	837,214	827,315	835,371
	7 報 償 費	3,897	3,992	4,064	4,228
	8 旅 費	5,038	7,691	5,308	5,270
	9 交 際 費	60	40	40	40
	10 需 用 費	136,473	144,907	162,649	160,413
	11 役 務 費	23,656	24,959	25,091	22,627
	12 委 託 料	31,005	31,053	34,924	31,495
	13 使用料及び賃借料	15,790	15,822	20,750	17,601
	15 原材料費	850	850	768	768
	17 備品購入費	14,369	10,362	12,533	13,617
	18 負担金補助及び交付金	106,788	82,538	93,758	103,753
	26 公 課 費	2,590	2,378	2,923	2,424
小 計		5,148,325	5,165,008	5,238,490	5,320,465
2 非 常 備 消 防 費	1 報 酬	15,298	41,381	40,976	39,691
	5 災害補償費	2,081	2,081	2,081	2,103
	7 報 償 費	8,495	8,495	8,506	8,493
	8 旅 費	20,710	441	437	87
	9 交 際 費	40	30	30	30
	10 需 用 費	10,742	10,501	9,431	8,024
	12 委 託 料	1,298	1,012	1,026	1,034
	13 使用料及び賃借料	3,752	3,775	3,823	3,472
	17 備品購入費	1,995	977	1,711	1,580
	18 負担金補助及び交付金	12,339	12,420	12,367	12,367
	26 公 課 費	445	335	535	350
小 計		77,195	81,448	80,923	77,231
3 消 防 施 設 費	10 需 用 費	23,670	110,954	3,303	2,636
	11 役 務 費	2,563	60	35	46
	12 委 託 料	22,324	1,670	323	26,384
	13 使用料及び賃借料	700	488	0	0
	14 工事請負費	86,000	29,000	40,000	0
	16 公有財産購入費	120,000	0	0	0
	17 備品購入費	205,000	386,993	90,860	307,000
	18 負担金補助及び交付金	10,000	12,000	12,000	10,000
	26 公 課 費	223	379	66	238
小 計		470,480	541,544	146,587	346,304
合 計		5,696,000	5,788,000	5,466,000	5,744,000
対前年度増減率 (%)		△ 2.50	1.62	△ 5.56	5.08

3 職員研修

(1) 委託研修

(単位：人)

区 分		年度別	平成30 年 度	令和元 年 度	令和2 年 度	令和3 年 度	令和4 年 度	令和5 年 度	計
消 防 大 学 校	幹 部 科		1		1	1			3
	警 防 科				1			1	2
	救 助 科		1				1		2
	救 急 科								
	予 防 科				1				1
	危 険 物 科			1					1
	火 災 調 査 科								
	N B C コ ー ス								
	高度救助・特別高度救助コース								
	女 性 活 躍 推 進 コ ー ス					1	1	1	3
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科		18	17	6	15	23	12	91
	特 殊 災 害 科		1						1
	予 防 査 察 科		1		1		1		3
	危 険 物 科								
	火 災 調 査 科		1	1		1		1	4
	救 急 科		4	4	5	4	4	6	27
	救 助 科		3	2	3	2	2	2	14
	訓 練 指 導 科		2	2		2	2	2	10
	は し ご 自 動 車 等 講 習		2	1					3
	救命士2行為追加講習		12	11					23
	高 度 救 助 科			1	1	2	1	1	6
	一 般 救 命 士 再 教 育			1	1				2
救 命 士	水 難 救 助 科			1	1	1	1	1	5
	救急救命士新規養成研修		2	2	2	2	2	2	12
	薬 剤 投 与 追 加 講 習								
	救命士2行為追加講習				2				2
資 格 技 能 取 得 等 研 修	指 導 救 命 士 養 成 研 修		1						1
	潜 水 技 術 研 修								
	潜 水 士 免 許 取 得 研 修		1	1	2	1	1	1	7
	緊急自動車運転技能者研修						2		2
	小型移動式クレーン運転技能講習							32	32
	フォークリフト運転技能講習		5						5
	玉 掛 け 技 能 講 習								
	一級小型船舶操縦士免許取得講習								
	二級小型船舶操縦士免許取得講習		1	1	2	1	1	1	7
	大 型 免 許 取 得 講 習		1	1	1	1	1	1	6
計	予 防 技 術 検 定								
			57	47	30	34	43	64	275

(2) 職場研修

(単位：人)

区 分		年度別	平成30 年 度	令和元 年 度	令和2 年 度	令和3 年 度	令和4 年 度	令和5 年 度	計
一 般 研 修	新 規 採 用 職 員 研 修		17	14	18	20	10	18	97
	消 防 士 研 修		12	16	13	13	17	19	90
	初 級 幹 部 研 修		20	11	12	7	11	14	75
	中 級 幹 部 研 修		24	16	8	5	10	13	76
	そ の 他 の 研 修								
計			73	57	51	45	48	64	338

4 消防力の整備指針と現有消防力の比較

平成12年消防庁告示第1号消防力の整備指針で定める整備水準と市川市の現有消防力を比較したものである。

令和6年4月1日現在

区 分	整備水準	現 有	充 足 率
署 所 の 数	16	11	68.8%
消防ポンプ自動車	24	14	58.3%
化 学 消 防 車	3	3	100.0%
は し ご 自 動 車	4	3	75.0%
三 点 セ ッ ト	1	1	100.0%
消 防 艇	1	1	100.0%
救 急 自 動 車	13	13	100.0%
救 助 工 作 車	4	4	100.0%
指 揮 車	4	4	100.0%

※ 基準・現有台数は、ともに非常用消防自動車等を含まない。

※ 三点セットの内訳は、大型化学高所放水車・泡原液搬送車の2台。